



## 第39号

一般社団法人  
岐阜県道路交通安全施設業協会

TEL<058>273-8566  
FAX<058>275-3620  
E-mail:grs@nifty.ne.jp



## ぎふの未来を支え、 命と暮らしを守る県土整備



岐阜県県土整備部  
部長

山本 馨

一般社団法人岐阜県道路交通安全施設業協会の皆様におかれましては、道路交通安全施設に関する開発研究や技術向上などを通じ、県行政の推進に多大なご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、平素からロードプレーヤー活動や道路標識点検・清掃奉仕活動などのボランティア活動を積極的に実施され、県民にとって快適で安全な道路環境の創出に多大なる貢献を頂いていることに加え、災害時の応援協定を締結して頂くなど、日頃より県の交通安全施設管理の頼もしいパートナーとしてご活躍頂いていることに対し、重ねて厚く御礼申し上げます。

現在、本県県土整備部では、「ぎふの未来を支え、命と暮らしを守る県土整備」を基本目標にかかげ、「ぎふの未来につながる社会資本の重点整備」、「県民の命と暮らしを守る防災・減災対策の強化」、「社会資本の戦略的な維持管理」、「清流の国ぎふづくりの推進」、そして「県土整備の仕組みづくりとパートナーの育成」を5本の大きな柱として、県土整備に取り組んで

いるところです。

このうち、交通安全に関する施策としては「通学路の緊急合同点検を踏まえた交通安全対策の推進」について重点的に取り組んでいます。昨年度、教育委員会及び警察等と連携して通学路の緊急合同点検を実施したところ、対策が必要とされた箇所は県内で約2,100箇所あり、このうち県管理道路については、約500箇所に上りました。このなかでも私ども県の道路管理者が対策を行なうものは約400箇所あり、現在、これらの箇所について防護柵の設置など交通安全対策を重点的に進めているところです。

また、「社会資本の戦略的な維持管理」としては、昨年12月に中央自動車道笹子トンネルで発生した天井板落下事故を受け、県の管理するトンネルについて点検を実施したところであり、今後、点検結果を踏まえて計画的に修繕を実施する予定です。

また、トンネル以外にも、道路ストックの総点検として、標識をはじめとする道路付属物などさまざまな道路施設の点検に取り組んでまいります。

今後も「ぎふの未来を支え、命と暮らしを守る県土整備」に取り組んでまいりますので、貴協会並びに会員の皆様方におかれましては、様々な道路の施策の推進にこれまでと変わらぬご理解とご支援を頂きますようお願いを申し上げますとともに、貴協会の益々の御発展をお祈り申し上げます。